

福祉だより ぬくもり

第128号
2023年6月18日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫

●発行/北六甲台地区社協●発行日/偶数月●編集/北六甲台地区社協広報部●配布エリア/北六甲台・上山口東



会長挨拶 地縁組織から「志縁組織」に

今期は交流点づくりの断念という残念な出来事がありました。拠点づくりを通じて大切な教訓も得られました。地域活動には自治会等の縁で結ばれた「地縁組織」と、つどい場等の志で結ばれた「志縁組織」があります。交流拠点づくりを通して地域活動の担い手が「地縁組織」から「志縁組織」へシフトしていく流れを痛感しました。

他方で、地区社協の最近の事業部活動の多様化と活性化は目を見張るものがあります。各事業部がチームを持って様々な事業や活動に着手した一年でした。地縁組織である

地区社協が「志縁組織」的性格を強めていることの現れと受け止めて、そこで新年度の基調を“多様性を包み込むプラットフォーム”としました。地域福祉活動の基本理念として「多様性」が欠かせません。多様な世代、多様な意見、多様な活動、多世代交流等の多様性を受止め包み込む寛容さが大切です。

地区社協は「地域福祉に関わる人と活動と情報が自由に行き交うプラットフォーム」という機能を持っています。役員、協力員、登録ボランティア等の百人もの皆さんの自発的参加に支えられた組織です。志縁組織の性格へのステップアップを念頭に、志を持った自主的活動が重視され発揮される組織づくりを目指します。

地区社協の第二八回総会



会が今年も対面で開催されました。役員である代議員、監事、市社協関係者、新役員等のの二八名の出席がありました。

副会長の司会で始まった総会は会長挨拶の後、議長に審議が引き継がれました。四回目となる議長長の几帳面で落ち着いた進行ぶりが光ります。

総会は質問もなく坦々と議事進行しました。退

任役員の紹介の後、今期で担当を外れる市社協の中川地区担当から挨拶を頂きました。三年間の担当を踏まえて「厄介な事もあったが、意欲的で活発な地区という印象が強く、勉強になった」という想いのこもったコメントでした。

事業計画案では生田前会長から意見が出されました。「自主財源である

第二八回総会

地区社協のプラットフォーム機能



会員会費の会員数の拡大策も含めた計画的な取組が必要ではないか」という組織の存続に関わる前向きな提案でした。

今回の総会では通常の議案以外に規約改定があり、二自治会の地区社協への派遣定数の変更や対象地区の丁目毎の区長選任等が承認されました。

最後に本郷会長代行の「総会で承認された社協のプラットフォーム機能の強化やそのための重点課題実現に向けて取組みたい」との閉会挨拶があり、十一時三〇分頃に総会を終えました。

(地区社協会長 日高)

地域活動支援制度を導入

あなたのやってみたいを応援します

地区社協は、今年度から「地域活動支援制度」を導入しました。地域の個人やグループの高齢者福祉、子育てや障がい者支援、街づくり等の地域福祉活動を支援し、活動と人材と情報の繋がり、機会を提供します。地域の有志が、地域活動をやってみたいと思っても、広報の手立てがない、費用負担が大変等のハードルがあります。地区社協はそんなハードルをクリアできるようにお手伝いするものです。

地区社協のプラットフォーム機能（地域に開かれた人と活動と情報の土台）の具体化の意味もあります。

【応援内容】

●「広報」について地区社協広報紙での記事掲載やチラシ配布等のお手伝いをします。

●「活動費」について一件について上限二万円を限度に助します。（活動費は、会場代、物品購入費、広報や資料のコピーや用紙代、講師代等が対象です）

※事前に申請書と事後に領収書添付の報告書を提出頂きます。

【適用除外】

次の場合は助成の対象になりません。

①法令や条例などに違反する内容を含む場合



②営利、政治活動、宗教活動を目的とする場合

③特定の個人や団体のみが利益を受けるようなイベントである場合

④その他、地区社協が不適切と判断した場合

【支援の手順】

●応募窓口はボランティアセンターです。電話〇七八・九〇四・四五七六

●事務局から応募者に連絡し、支援内容の打合せの上、必要書類をお渡しします。



初めての試み「子どもの日ふれあい喫茶」

“子育て世代にも「ふれあい喫茶」に来て貰いたい”という地域交流部長の渡邊さんの思いを執行委員メンバーで実現しよう。と、今回初めて「休日開催のふれあい喫茶」を企画しました。

まず、開催日時は五月五日（金）午後一時から四時、場所は北六甲台コミュニティセンターA室と決めました。

打合せの段階で今まで知らなかったメンバーの隠れた特技に驚きの連続。初めての企画で、コロナ禍明けのゴールデンウィーク中にどれだけ参加して貰えるかと不安を抱えたぶっつけ本番でした。蓋を開けると不安を吹き飛

ばす二家族、大人三名、中学生から幼児までの子どもたち四名もの参加。スタッフを含めると六九名と嬉しい賑わいでした。役員・協力員メンバーも心配して来場、賑わいに華を添えて頂きました。

当日の会場の様子を私の目線で紹介したいと思えます。受付横には立派な兜（とても重たい）が飾られ、その右には「竹細工のトンぼ」が木の枝にやじろべえーのように絶妙のバランスで止まり、時折揺らいでいます。その横ではキルト作品の額内の「鯉のぼり」が会場を優しく眺めています。

“こどもひろば”は大盛況で、子どもたちは思い思いに玩具と戯れ、音の出るピアノシートで迷演奏（大人も童心に返り参加）。年配者の手ほどきで、コマ回しにも子どもたちが挑戦。大人とゲーム版に熱中している子どもいます。

道路側の壁面中央には今回新調した「鯉のぼり」



を背景にダンボール製ゴキブリ砲の当て（一点から四点、一発逆転の十点的が用意され、七点以上で景品ゲットです）。大人気で列をなして順番待ち。ゴキブリ砲は酷使され製作者は修理に大忙しです。子どもは回数を重ねるたび上達し、十点の小さい的にも当て、会場の皆さんからの大拍手で大喜びです。

最後は「ふれあい喫茶」。大人には美味しいコーヒー、子どもたちにはジュース、お菓子も戴きながら、子どもたちの歓声をバックに楽しげにお話が弾んでいます。

多世代交流の入口が微かに見える、そんな一日でした。（事務局 北村）

ぬくもりセンター



初日は毎週月曜日に開催している障がい者広場「青い空」へ子ども達も参加。地域ボランティアさんが講師になって利用者の方と一緒に石鹸作りを体験しました。

「手ね石鹸」作り



二日目、三日目はボランティアセンターの開所に合わせて子ども達が過ごせるスペースを用意。休憩は「ぬくもりカフェ」で地域の方やボランティアさんと一緒にお茶とおやつを頂きました。

ボランティアの皆さんの感想

●子ども達が地域の中で楽しく過ごした様子を聞き、とても嬉しいです。長期休みの中の子どもの事は働くお母さん達によって切実な問題です。毎日だけでなく、一日中だけでなく、このように地域の中に子どもの居場所がある事は助けになると思います。（真鍋さん・元育成センター指導員）

●普段は大人だけの静かな「青い空」に小学生が参加し、とても楽しい一日でした。子どもの居場所を新たに作るのは中々難しいかもしれませんが、今回のように、今ある地域の集い場やボランティアセンターを活用する形で少しずつ子ども達の居場所を増やしていけたら良いと思いました。（井上さん・ボランティアセンター長）

●新四年生を対象にする読み聞かせは、今回初めてなので喜んでくれるか気になりましたが、読み聞かせ前半の紙芝居の後、手遊びを全員ですると皆笑顔になり、後半からの大型絵本や紙芝居も集中して聞いていました。読み聞かせ後のポッチャも一緒に遊んで楽しい時間を過ごせました。（Ｙさん・読み聞かせサークル）

●末就園児を連れての参加でしたが、小学生のお姉さんお兄さんに沢山遊んでもらって楽しそうでした。参加した子ども達が「明日もまた来るね！」と楽しみにしてくれたのが印象的でした。やはり家で一人で留守番をすることより、こうした時間が子どもにとっても充実しているのですね。（Ｆさん・子育てサークル）

●三年生の娘を連れて参加しました。四年生の子供達の中で一人だけ学年が違うので、最初は戸惑っていましたが、二日目、三日目と一緒に過ごす内に仲良くなり楽しそうでした。親も家では中々ゆっくり関わってあげられないので、このような機会も良かったと思いました。（Ｋさん・地域ボランティア）

●同じ地域に暮らしていても今までは「知らない人」だったのが、こういった場に参加して「知っている人」になれば、困っているところに遭遇しても迷わず手を差し伸べることができるようになると思いました。学校や家庭以外にも、安心できる場所や頼れる人がいるといいですね。（Ｓさん・地域ボランティア）

主に共働き家庭の児童が放課後や長期休みを過ごす場所です。北六甲台小学校の育成センターの対象は三年生までで（障がいのある場合は六年生まで）新四年生は春休みの中四月一日からは育成センターへは行けません。北六甲台には他に受け皿もなく、この事は新四年生の親御さんの大きな悩みです。このような状況への不安の声が市社協に届き、地域のボランティアと地区社協がタッグを組んだ『こどものいばしょ』作りがスタートしました。

育成センターをご存じですか？

春休み

子どもの居場所を開設

読み聞かせ＆ポッチャ大会

最終日はコミュニティセンターで「読み聞かせ＆ポッチャ大会」を開催し、紙芝居や大

型絵本で子ども達を楽しませて下さいました。ポッチャ大会では大人も交えて三チームでゲームをし、最後は三チーム同点となる白熱した試合で盛り上がりました。わすか四日間の『こどものいばしょ』でしたが、

子ども達は何度も「楽しい！」と言ってくれました。この言葉にえられるよう、次の『こどものいばしょ』を検討中です。（子育て支援部 鈴木）

2023年度 北六甲台地区役員・協力員名簿

担当	氏名	担当	氏名
会長	日高 昭夫	事務局長	北村 啓子
会長代行	本郷 克子	会計	中野 陽子
副会長	築紫 豊 井上 さち子	ボランティアセンター長	井上 さち子
		監事	網本 四郎 井澤 淳子

区長							
1区長	北村 啓子	3区長	小出 晴浩	5区長	中野 陽子	7区長	家元 純子
2区長	鈴木 緑	4区長	渡邊 文子	6区長	家元 純子	8区長	松山 佳代子

事業部									
		担当	氏名						
広報部 	◎小出 晴浩 久慈 薫 去川 真澄 薦原 道久 白谷 悦子 小林 和泉 神田 聡史	子育て支援部 (ともだちつくろう) 	◎鈴木 緑 久慈 薫 山迫 由美 西村 清子 高橋 いずみ 安齋 律子 北村 美代子 高橋 さち子						
	◎本村 継男 竹田 勝 生田 収 椿 泰夫		募金事業部 	◎山脇 のり子 家元 純子 去川 真澄 平田 久美子 井澤 淳子 森川 頼子					
	◎渡邊 文子 岩瀬 まゆみ 上田 幸代 永田 辰雄 荻野 キミ子 小池 博子 高橋 貞義 友田 毅			障がい者支援部 	◎井上 さち子 松山 佳代子 鈴木 緑				
	地域交流部 (ふれあい喫茶・北六甲台) 				高齢者福祉部 	◎築紫 豊 渡邊 文子 岡部 文夫 湯浅 薫 井上 武夫 藤本 隆			
						(ふれあい喫茶・上山口東) 	◎山本 喜代子 松山 佳代子 鹿島 恵 松岡 照美 横瀬 道代 西尾 路子 高田 美智子		
							配布担当協力員		
							◎は部長 ○は責任者 水色の地紋は協力員		
							山口 年代	木割 敏男	常本 リサ子
西庄 登久子		大岸 和幸					松山 恭子		
武藤 志津夫		盛田 幸恵	神田 俊成						

ボランティアコーディネーター

◎ 井上 さち子	井澤 淳子	日高 昭夫	枅野 恵次
鈴木 緑	大岸 和幸	小出 晴浩	渡邊 文子
本郷 克子	中野 陽子	築紫 豊	松山 佳代子